

2020年10月12日

報道機関 各位

「ナガサキ・核ーパンデミック・シナリオプロセス」について (記者会見)

7月末にご案内いたしましたように、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）では、被爆75年、そして核不拡散条約（NPT）発効50年の節目の年を迎えるにあたり、米NGOノーチラス研究所、韓国NGOアジア太平洋核軍縮・不拡散リーダーズネットワーク（APLN）との共催で、この問題を考える国際プロジェクトを実施することにしました。具体的には、オンラインによるシナリオ・プランニング「ナガサキ・核ーパンデミック・シナリオプロセス」を開催します。開催日時は10月31日（土）～11月1日（日）に第1ラウンド、11月14日（土）～11月15日（日）に第2ラウンドを行います。内外の多様なバックグラウンドを持つ専門家が40～50名ほど参加する予定です。なお、会合は非公開で「チャタムハウス・ルール」*の下で開催されますが、10月31日（土）の第1セッションは公開セッションといたしますので、ふるってご参加ください。

この度、その詳細が決定いたしましたので、以下のとおりブリーフィングを行います。なお、この直前には英語による記者会見も行いますので、そちらもご参加いただければ幸いです。

ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご出席賜りますようよろしくお願いいたします。

*チャタムハウス・ルール：「参加者は会合での情報は自由に利用してよいが、発言者の組織、名前、そして他の参加者についての情報は（本人の許可なしには）公表してはならない」

記

■日 時：2020年10月19日（月）14：30～15：30

■場 所：オンライン（zoom）

参加を希望される方は、10月16日（金）までに、下記お問い合わせ先へメールにてお申込み願います。

なお、英語の記者会見（13:30～14:30）にもご希望の方は、同時にお知らせください。同じズームリンクですので、いつからでも参加可能です。

■報告者：調 漸 長崎大学副学長
吉田 文彦 核兵器廃絶研究センター センター長
鈴木 達治郎 核兵器廃絶研究センター 副センター長

【本リリースに関するお問い合わせ先】

核兵器廃絶研究センター事務室 TEL 095-819-2164 / FAX 095-819-2165
E-mail recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp